

お知らせ & 注意事項

- 1 普段は、飲食店等を営んでいる場所が多くありますので、通常営業の妨げにはならないように、ご注意ください。万が一、迷惑行為と判断した場合は、各子ども食堂の判断により、ご参加をお断りする場合がございますので、ご了承ください。
- 2 食数に限りがございますので、ご了承ください。(各子ども食堂の情報をご確認ください)
- 3 アレルギー対応は、いたしかねますので、本人の責任にてお願い致します。
- 4 お渡しした弁当は、受け渡しから1時間以内にお召し上がりください。それ以降で食べた場合、食中毒等への対応はいたしかねますので、ご了承ください。
- 5 何か、クレームや批判的なご意見がございましたら、今回、実験的に開催していることもあり、各子ども食堂ではなく、全て、一般社団法人熊谷子どもまんなかネットワーク(統括ディレクター加賀崎宛)へ、お願い致します。感謝の気持ちは、是非、各子ども食堂へお願い致します!

- 6 最新情報や悪天候等で万が一中止になる場合は、公式 SNS にてご案内致します。



子ども食堂利用者アンケート

ぜひ、感想をお聞かせください!

協力して頂いた、各子ども食堂へ、是非、感想を聞かせてください。特に、感謝の気持ちは、各子ども食堂のエネルギーとなります。アンケートの回答は QR コードからお願い致します。



協力者募集

2024年2月に実験的に全28小学校区開催し、来年度以降、回数を少しずつ増やしていきます! 必要に応じて、全28小学校区の開催を統廃合する可能性もありますが、各小学校区で毎週、子ども食堂が開催できるのが理想です。そのためには、多くの協力者、多くの資金と食材が必要になります! ご協力頂ける方は、是非!

- 1 食材の提供
- 2 金銭の提供
- 3 ボランティア (各子ども食堂のお手伝い等)

協力飲食店募集

1つの小学校区に4つの飲食店が、月に1回ずつ子ども食堂を行えば、その地域は毎週子ども食堂が、どこかでやっている状態になります。月に1回ずつであれば、負担も少なく、地域の子も育てることができる。熊谷子どもまんなかネットワークでは、継続開催のための支援を行います。飲食店の根本的存在価値は、究極を言えば「飢えをなくす」ことではないかと思えます。楽しい食卓は、幸せを生み、地域で商売を営む上で、その土地に貢献する在り方が、愛されるお店づくりのひとつになれば幸いです。「本当に必要な子ども達に届くのだろうか?」という心配も非常にわかります。でも、やってみなければわからない!一緒に飲食店の力で、おなががへった子ども達の、心もおながも満たしませんか? HAPPY あふれる街を共に作りましょう。

お問い合わせ

一般社団法人 熊谷子どもまんなかネットワーク
統括ディレクター: 加賀崎勝弘 (有限会社 PUBLICDINER) 090-2562-8670 kagasaki.k@gmail.com



開催への想い

7人に1人の子どもが貧困状態という客観的データ、また、家に食べ物がなく「夏休み明けにげっそり痩せてくる子どもがいる」という、事実が熊谷にも存在します。一般社団法人熊谷子どもまんなかネットワークでは、子どもが歩いていける距離である、全小学校区での子ども食堂の開催を目指してきました。熊谷には、現在、28の小学校区があります(1校休校中)。全国で見ると、行政主体で全小学校区での子ども食堂を開催している地域は、兵庫県明石市、沖縄市、渋谷区がありますが、民間主体では、熊谷市が全国初の試みとなります。

熊谷圏オーガニックフェス 2018 での「スタートアップオーガニック宣言」、そして東京大学主催のチャレンジオープンガバナンス 2022 での立教大学「SOCIAL & PUBLIC」による総合賞(グランプリ)の受賞をきっかけに、熊谷市の子どもの居場所を増やし、誰も取りのされない地域をつくるために誕生したのが、熊谷子どもまんなかネットワークです。子ども食堂や子どもの居場所を増やしなが、個々の特性、考えを尊重し、連携していくための組織です。

熊谷子どもまんなかネットワークは、①子どもまんなか ②運営者の自主性 ③顔が見える距離と相互理解 ④継続の為の利益と精神性のバランス ⑤明朗な会計の5つの理念を大切に、協力者を増やしなが、熊谷市の全小学校区での子ども食堂をまずは早期に、月1回の開催を行い、少しずつ開催日や各地域の子も食堂の数が増え、将来的には、各小学校区で週1回の開催を目指しています。ご協力よろしく願いいたします。

子どものみんな!おながが、へったら、たべにきてね!

子ども食堂案内&MAP

2024年2月!実験的に、
熊谷市内全28小学校区で、
子ども食堂が開催!

子どもしょくどうって、なあに?

おなががすいたとき、
子どもだけでも、
たべにいける、ばしょです。
ふつうよりも、
やすいおかねで、
たべられるよ。



おやくそく

子どもしょくどうにいったら、まず、

こんにちは!こんばんは!と、げんきにあいさつしよう!

ありがとうございます!いただきます!

ごちそうさまでした!と、おおきなこえでいってね!

がんばって、ごはんをつくっているひとに、パワーをあげよう。

